

杣富町長 みなさん、こんにちは。本日、ここに令和元年第3回定例会を招集しましたところ、議員各位におかれましては、公私何かとご多用中のところ、全員のご出席を賜り、誠にありがとうございます。議案等の提案説明に入る前に、最初に6月定例議会及び4月以降の町政の動き、主な事業の進捗状況など行政報告をさせていただきます。当初予算で計上しました防災情報システム整備事業については、8月28日にプロポーザルを実施し評価委員会にて業者を選定し、9月議会で工事請負契約の議案を提出する運びとなっています。完成は令和2年12月31日を予定しています。6月の議会で予算計上した津波避難計画策定及び津波避難マップ策定については、7月開催の地域自主防災協議会において各地区の避難計画策定及び避難場所の見直しについて依頼するとともにコンサルタント業者への業務委託を行っています。7月4日に町道寺前線改良工事と町道楠之浦1号線改良工事の発注を行っています。地籍調査については、今年度は関・清水地区で9月20日に説明会を予定しています。林道神野内妻線舗装工事、林道さこやしき補修工事については、現在、測量設計を完了し、9月中に工事を発注する見込みとなっています。出羽島漁港災害復旧工事については、中央突堤は内港のため既に工事を発注していますが、北防砂堤・北防波堤については、外港に位置するため台風等の影響を考慮し台風シーズンを避けて、秋以降に工事を発注する予定です。防災備蓄用品の確保としまして、牟岐町民体育館横に設置するため備蓄倉庫の発注を行うとともに簡易トイレ10セットを発注しています。人財づくり事業としては、ひとつむぎを中心に8月8日から9日まで高校生を対象にしたサマーキャンプを実施するとともに8月25日には、むぎいろフェスティバルを開催しました。農業振興としては、早期のハナエチゼンの新米の高値買い取りを目指し、関西や県内で販売し牟岐米の認知度向上を図りました。また、大学と連携した商品開発支援事業として、徳島文理大学の学生により、精麦したもち麦の商品パッケージを考案していただき、県内のスーパーなどで販売を行っています。接ぎ木ではなく種から育てた「実生ゆず」がフランスで注目されていることから、高齢化により現在放置されている「実生ゆず」を地域資源のブランドとして輸出を目指しています。次に空き家バンクについては、登録のための家屋調査を4棟調査中、空き家活用事業として、旧船戸荘を徳島大学建築サークルAUTと関係団体と現地研修を行いながら空き家の修繕事業を行っています。また、12月14日に大阪の天神橋2丁目商店街で「関西むぎの日」を開催し、「牟岐」の味と「牟岐人」が大阪に出向き「ふるさとむぎ」を感じていただけるような催しを計画しています。次に令和元年10月から消費税率が8%から10%に引き上げられますが、家庭に与える影響を緩和するとともに地域における消費を喚起・下支えするため、1人につき最大2万5千円分の商品券を購入できる「牟岐町プレミアム付商品券」を発行・販売します。購入できる

のは、平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれたお子様が
いる世帯の世帯主と住民税非課税世帯の方です。商品券が使用できるのは、令和元
年10月1日から令和2年2月末までで、現在、非課税者分の申請を受付してい
ます。なお、申請の受付期間は令和元年11月29日までです。最後に、ごみ焼
却施設の改築問題についてですが、9月6日に海部郡衛生処理事務組合で全員
協議会を開催しました。牟岐町としては、平成18年3月1日付けの海部郡6町
長申し合わせ書にあるように「牟岐町以外の新たな場所での建設計画を決定す
ること」と平成28年12月議会での他町移転を求める牟岐町議会の決議を会
議の中で強調しました。各町ともそれぞれの立場を表明するにとどまり、議論は
深まりませんでした。引き続き会合を持ち話し合いを進めて行きたいと思いま
す。今後も、事業等の進捗状況等ご報告させていただきますので、皆様のご指導、
ご助言をよろしくお願い申し上げます。それでは、本定例会の提案説明に入りた
いと思います。本定例町議会に提出の案件は、報告1件、議案38件です。議案
の内訳は決算認定6件、条例制定・改正21件、その他2件、補正予算5件、人
事案件4件です。報告第3号平成30年度決算における健全化判断比率及び資
金不足比率。平成30年度決算について監査委員の審査を受けましたので、健全
化判断比率及び資金不足比率について、議会への報告と公表をするものです。牟
岐町の30年度決算の数値では、実質公債費比率7.9%、将来負担比率63%
となっており、他の数値は該当ありません。実質公債費比率は29年度から0.
8%の増加、将来負担比率は1.2%減少しています。議案第31号から第36
号までの6議案は各会計の決算認定となっています。議案の後にあります「監査
委員の意見書」を先にお渡しして「平成30年度における主要な施策の成果」
を参考にしてください。議案第31号平成30年度牟岐町簡易水道事業会計歳
入歳出決算認定。簡易水道事業会計の決算では、収益的収支は、事業収益1億1,
951万4,278円、事業費用は1億1,800万9,096円となり、150
万5,182円の黒字となっています。資本的収支については、資本的収入99
6万480円に対し、資本的支出は4,421万4,086円となり、差引3,4
25万3,606円の不足を生じたので、これについては、過年度分損益勘
定留保資金で補填しました。議案第32号平成30年度牟岐町一般会計歳入歳
出決算認定。一般会計の歳入総額は32億7,157万9,601円、歳出総額は
29億1,200万1,956円で、差引3億5,957万7,645円となっ
ています。平成30年度末の積立金総額は、12億5,962万1,000円と前年
度より150万7千円減額となっています。議案第33号平成30年度牟岐町
国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定。国保会計の歳入総額は6億9,152
万2,165円、歳出総額は6億5,710万8,212円で差引3,441万3,
953円となり、前年度と比較すると535万3,570円の減少となってい

す。議案第34号平成30年度牟岐町青少年健全育成センター特別会計歳入歳出決算認定。青少年健全育成センター特別会計の歳入総額は748万4,922円、歳出総額は725万8,496円で差引22万6,426円となり、29年度と比較すると6万9,504円の増額となっています。議案第35号平成30年度牟岐町介護保険特別会計歳入歳出決算認定。介護保険特別会計の歳入総額は8億1,994万6,967円、歳出総額は7億4,222万2,551円で差引7,772万4,416円となり、29年度と比較すると1,202万4,087円の増額となっています。議案第36号平成30年度牟岐町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定。後期高齢者医療特別会計の歳入総額は9,705万5,699円、歳出総額は9,569万8,153円で差引135万7,546円となり、29年度と比較すると31万7,490円の減少となっています。議案第37号から議案第50号までの14議案については、10月1日改正予定の消費税増税に伴う使用料変更の一部改正です。各議案の説明については最後に一括して説明します。議案第37号牟岐町民体育館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例。議案第38号旧牟岐小学校体育館施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例。議案第39号牟岐町都市計画内妻公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例。議案第40号牟岐町民センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例。議案第41号牟岐町海の総合文化センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例。議案第42号出羽島集会所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例。議案第43号牟岐町高齢者交流施設「浜の家」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例。議案第44号牟岐町喜来地区多目的集会所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例。議案第45号農水産物処理加工場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例。議案第46号辺川農業構造改善センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例。議案第47号出羽島漁村センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例。議案第48号大戸漁村センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例。議案第49号出羽島交流施設「波止の家」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例。議案第50号出羽島漁港管理条例の一部を改正する条例。以上議案第37号から議案第50号までの14議案は、消費税増税に伴う各施設等の使用料の消費税分の増額変更による一部改正です。議案第51号牟岐町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例。これは、地方自治法及び地方公務員法の改定に伴い、令和2年4月1日より適用される会計年度任用職員の給与及び費用弁償を定めるための条例制定です。議案第52号地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例。これも、地方自治法及び地方公務員法の改定に伴い、会計年度任用職員及び非常勤特別

職などの関係する条例について改定するものです。議案第53号牟岐町印鑑条例の一部を改正する条例。これは、住民基本台帳法施行令の改正に伴い、住民票、個人番号カード等への旧氏の記載を可能とするものです。議案第54号牟岐町重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例。これは、ひとり親家庭における高校生への医療費助成について償還払いから現物給付に変更するものです。議案第55号牟岐町健康管理センターの設置及び管理に関する条例及び牟岐町特産品販売所の設置及び管理に関する条例を廃止する条例。これは、牟岐町健康管理センター及び特産品販売所について、その施設等を売却したため条例を廃止するものです。議案第56号牟岐町簡易水道給水条例の一部を改正する条例。これは、水道法の改定に伴い、指定給水装置工事事業者の更新手数料を定めるものです。議案第57号牟岐町消防団の定員、任免、服務等に関する条例の一部を改正する条例。これは、成年後見人制度の利用の促進に関する法律に基づき関係する文言の削除及び変更をするものです。議案第58号工事請負契約の締結。令和元年度牟岐町防災情報システム整備事業の請負契約を締結するため、議会の議決を求めるものです。契約の相手方は電気興業株式会社、契約金額は2億3,650万円、完成工期は令和2年12月31日です。議案第59号物品購入契約の締結。令和元年度職員用パソコン購入事業の物品購入契約を締結するため、議会の議決を求めるものです。契約の相手方は株式会社金剛、契約金額は941万6千円、納期は令和2年3月31日です。議案第60号令和元年度牟岐町一般会計補正予算。今回の補正の総額は、7,810万9千円となっています。歳出の主なものを挙げますと、2款・総務費の税務総務費で鑑定委託料などを追加計上。3款・民生費の社会福祉費でデイサービスセンター防水修繕料、プレミアム付商品券事業などを計上。4款・衛生費の予防費でインフルエンザ予防接種手数料、塵芥処理費で衛生処理事務組合負担金の交付税分などを計上。5款・農林水産業費の農業費でため池浸水区域想定図作成委託料、林業振興費でモノレール改良事業委託料などを計上。6款・商工費の観光費で健康管理センター修繕費、出羽島アート展補助金などを計上。7款・土木費の砂防費で急傾斜地崩壊対策事業負担金、住宅費で木造住宅耐震化促進事業補助金の追加などを計上。9款・教育費の社会教育費で海の総合文化センターエレベーター修繕費などを計上。12款・諸支出金でふるさと応援基金の積立金を計上しています。歳入では、繰越金、財産収入のほか、国庫支出金、県支出金、諸収入などを特定財源として充てています。歳入歳出、7,810万9千円を追加し、予算総額を34億2,735万5千円とする令和元年度一般会計補正予算です。議案第61号令和元年度牟岐町簡易水道事業会計補正予算。今回の補正は、収益的支出の水道事業費用3万3千円を追加し、予算総額を1億3,104万6千円とするものです。支出項目は、人事異動に伴う人件費の追加です。議案第62号

令和元年度牟岐町国民健康保険特別会計補正予算。今回の補正は、歳入歳出270万9千円を追加し、予算総額を6億7,632万7千円とするものです。歳出は、人事異動に伴う人件費の追加です。歳入は一般会計からの繰入金です。議案第63号令和元年度牟岐町介護保険特別会計補正予算。今回の補正は、歳入歳出1,748万7千円を追加し、予算総額を8億639万円とするものです。歳出は、国庫支出金等の返還金です。歳入は前年度繰越金です。議案第64号令和元年度牟岐町後期高齢者医療特別会計補正予算。今回の補正は、歳入歳出135万8千円を追加し、予算総額を9,962万3千円とするものです。歳出は、広域連合への負担金です。歳入は前年度からの繰越金です。議案第65号牟岐町人権擁護委員の推薦。任期満了に伴い、新たな委員に大田美英氏を推薦するもので、任期は3年間で令和4年12月31日までとなります。議案第66号牟岐町固定資産評価審査委員会委員の選任。本年12月21日に任期満了となる委員の伊澤昇氏を引き続き選任するもので、任期は3年間で令和4年12月21日までとなります。議案第67号牟岐町固定資産評価審査委員会委員の選任。本年12月21日に任期満了となる委員の木内繁一氏を引き続き選任するもので、任期は3年間で令和4年12月21日までとなります。議案第68号牟岐町教育委員会委員の任命。本年10月12日に任期満了となる委員の大谷美由紀氏を引き続き任命するもので、任期は4年間で令和5年10月12日までとなります。以上で提案説明を終わりますが、詳細については関係課長などから説明をしますので、よろしくご審議のほど、お願いします。